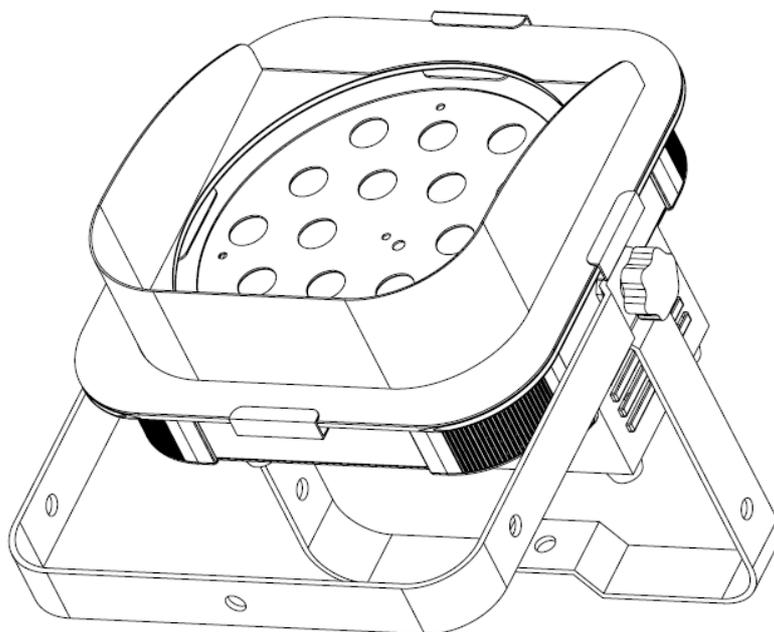




# FLAT PAR TRII8XS

## 取扱説明書

Ver 1.00



株式会社 サウンドハウス  
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3  
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222  
<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)

## はじめに

この度は American DJ FLAT PAR TRI18XS をご購入頂き誠にありがとうございます。FLAT PAR TRI18XS は DMX 規格に対応した、フラットタイプの LED パーライトです。オートモード、サウンドアクティブモード、RGB モード、スタティックカラーモードでの使用が可能な他、DMX コントローラーを使って操作することもできます。

本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますので大切に保管してください。

## 基本仕様

- マルチカラー
- ディミング 0-100%
- サウンドアクティブ対応（本体にマイクを内蔵）
- DMX-512 対応
- DMX チャンネル数は 1、2、3、4、5、6、7DMX チャンネルモードの中から選択
- ADJ LED RC リモートコントローラー対応（別売）
- スヌートフレーム付属

## 安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常がある場合は本製品の使用をお止め頂き、販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
4. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
5. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。アース端子は必ず接続してください。
6. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
7. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
8. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
9. 周囲温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
10. 本体は壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
11. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
12. 長時間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

## 基本操作

### ディスプレイの表示/非表示

ディスプレイの表示を常時点灯、または 10 秒後に自動消灯のどちらかに設定することができます。

1. ディスプレイに `on` または `off` と表示されるまで MODE ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押して任意の設定に変更します。`off` に設定すると、約 10 秒間操作を行わなかった場合に、自動でディスプレイが消灯します。`on` に設定すると、ディスプレイは常時点灯します。

### 操作モード

FLAT PAR TRI18XS には以下 5 つのモードがあります。

- ・RGB モード : 赤、緑、青の各色を任意の明るさに設定します。
- ・サウンドアクティブモード : 内蔵マイクで感知した外部音に反応して色が切り替わります。
- ・オートモード : 自動で色が変化します。3 種類のタイプから選択します。
- ・スタティックカラーモード : 7 種類のプリセットから任意の固定色を選択します。
- ・DMX コントロールモード : 外部 DMX コントローラーで操作します。

### RGB モード

ディスプレイが以下の表示のいずれかになるまで MODE ボタンを押し、各色の調整を行います。

SET UP ボタンを押して、調整する色を切り替えます。

1. `r000` ~ `r255` 赤 LED ディミングモード : UP/DOWN ボタンで明度を調整します。
2. `g000` ~ `g255` 緑 LED ディミングモード : UP/DOWN ボタンで明度を調整します。
3. `b000` ~ `b255` 青 LED ディミングモード : UP/DOWN ボタンで明度を調整します。
4. `F500` ~ `F515` UP/DOWN ボタンで点滅スピードを調整します。`F500` は点滅なし、`F515` は点滅スピードが最も遅く、`F515` は最も速くなります。

### サウンドアクティブモード

内蔵マイクで感知した外部音に反応して色が切り替わります。

1. ディスプレイに `S0-1` ~ `S0-8` のいずれかが表示されるまで MODE ボタンを押します。
2. 数字はパターンナンバーを表します。UP/DOWN ボタンを押して、任意のパターンを選択してください。
3. SET UP ボタンを押すとディスプレイに `SJ-1` ~ `SJ-8` のいずれかが表示されます。数字はマイクの感度を表します。UP/DOWN ボタンを押して感度を設定してください。`SJ-1` は感度が最も低く、`SJ-8` は感度が最も高くなります。

## オートモード

自動で色が変化します。カラーフェード、カラーチェンジ、カラーフェード/カラーチェンジ 3 タイプから選択します。

1. ディスプレイにRF-1~RF-8、RJ-1~RJ-8またはR-JFと表示されるまで MODE ボタンを押します。SET UP ボタンを押す度に、タイプが切り替わります。
  - A) RF-1~RF-8 カラーフェード : UP/DOWN ボタンでパターンを切り替えます。
  - B) RJ-1~RJ-8 カラーチェンジ : UP/DOWN ボタンでパターンを切り替えます。
  - C) R-JF : カラーフェード/カラーチェンジ
  - D) SPD 1~SP 16 : UP/DOWN ボタンを押してプログラムの動作スピードを設定します。SPD 1は最もスピードが遅く、SP 16は最もスピードが速くなります。

## スタティックカラーモード

プリセットされた色を呼び出します。

1. ディスプレイにCL-0~CL-7のいずれかが表示されるまで MODE ボタンを押します。
2. 数字はカラーナンバーを表します。UP/DOWN ボタンを押して任意のカラーを選択してください。

CL-0 : ブラックアウト	CL-4 : アクア
CL-1 : 赤	CL-5 : 黄
CL-2 : 緑	CL-6 : 紫
CL-3 : 青	CL-7 : 白

3. SET UP ボタンを押すとFS00~FS 15のいずれかが表示されます。数字は点滅スピードを表します。UP/DOWN ボタンを押して点滅スピードを選択してください。FS00は点滅なし、FS 1は最も点滅スピードが遅く、FS 15は最も点滅スピードが速くなります。

## マスター/スレーブモード

接続した複数の灯体を FLAT PAR TRI18XS に同期させることが可能です。

[ 接続及び設定方法 ]

1. マスターとなる灯体を 1 台選びます。
2. 本体の背面にデジタル 3 ピン XLR ケーブルを接続し、灯体を直列に連結してください。マスター灯体が始点となるようにし、ケーブルの XLR オスコネクターを DMX OUT 端子に接続します。
3. マスターユニットを任意のモードに設定します。
4. マスター以外の灯体をスレーブに設定します。本体背面の MODE ボタンを何度か押して、ディスプレイを「Slav」という表示にしてください。スレーブユニットがマスターユニットに同期して動作します。

## DMX モード

外部 DMX コントローラーで制御を行います。FLAT PAR TRI18XS では 7 つのモードから DMX チャンネル数を選択することができます。各モードの詳細については、DMX 表を参照してください。

### [ 接続及び設定方法 ]

1. FLAT PAR TRI18XS と DMX コントローラーをデジタル XLR ケーブルで接続します。
2. ディスプレイに **ADD 1** と表示されるまで MODE ボタンを押し、UP/DOWN ボタンを押して DMX アドレスを設定します。SET UP ボタンを押し、DMX チャンネルモードを選択します。

1ch モード : CH01

2ch モード : CH02

3ch モード : CH03

4ch モード : CH04

5ch モード : CH05

6ch モード : CH06

7ch モード : CH07

3. DMX 表と DMX コントローラーのマニュアルを参照しながら制御を行ってください。

- DMX 表 -

1 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1		<b>カラーマクロ</b>
	000	暗転
	001 - 007	バスタードアンバー
	008 - 015	ミディアムアンバー
	016 - 023	ペールアンバーゴールド
	024 - 031	ギャロゴールド
	032 - 039	ゴールデンアンバー
	040 - 047	ライトレッド
	048 - 055	ミディアムレッド
	056 - 063	ミディアムピンク
	064 - 071	ブロードウェイピンク
	072 - 079	フォリーズピンク
	080 - 087	ライトラベンダー
	088 - 095	スペシャルラベンダー
	096 - 103	ラベンダー
	104 - 111	インディゴ
	112 - 119	ヘムズリーブルー
	120 - 127	ティプトンブルー
	128 - 135	ライトスティールブルー
	136 - 143	ライトスカイブルー
	144 - 151	スカイブルー
	152 - 159	ブリリアントブルー
	160 - 167	ライトグリーンブルー
	168 - 175	ブライトブルー
	176 - 183	プライマリーブルー
	184 - 191	コンゴブルー
	192 - 199	ペールイエローグリーン
	200 - 207	モスグリーン
	208 - 215	プライマリーグリーン
	216 - 223	ダブル CTB
	224 - 231	フル CTB
	232 - 239	ハーフ CTB
	240 - 247	ダークブルー
	248 - 255	ホワイト

## 2 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<u>カラーマクロ</u> ※1 チャンネルモード参照
2	000 - 255	<u>マスターディマー</u> 0%-100%

## 3 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<u>赤</u> 0%-100%
2	000 - 255	<u>緑</u> 0%-100%
3	000 - 255	<u>青</u> 0%-100%

## 4 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<u>赤</u> 0%-100%
2	000 - 255	<u>緑</u> 0%-100%
3	000 - 255	<u>青</u> 0%-100%
4	000 - 255	<u>マスターディマー</u> 0%-100%

### 5 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<u>赤</u> 0%-100%
2	000 - 255	<u>緑</u> 0%-100%
3	000 - 255	<u>青</u> 0%-100%
4	000 - 255	<u>マスターディマー</u> 0%-100%
5	000 - 255	<u>カラーマクロ</u> ※1 チャンネルモード参照

※チャンネル 5 の値が 1-255 の時、チャンネル 1、2、3 は無効となります。

### 6 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<u>赤</u> 0%-100%
2	000 - 255	<u>緑</u> 0%-100%
3	000 - 255	<u>青</u> 0%-100%
4	000 - 255	<u>カラーマクロ</u> ※1 チャンネルモード参照
5	000 - 015 016 - 255	<u>ストロボ</u> 無 ストロボ動作 遅-速
6	000 - 255	<u>マスターディマー</u> 0%-100%

※チャンネル 4 の値が 1-255 の時、チャンネル 1、2、3 は無効となります。

## 7 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<b>赤</b> 0%-100%
2	000 - 255	<b>緑</b> 0%-100%
3	000 - 255	<b>青</b> 0%-100%
4	000 - 255	<b>カラーマクロ</b> ※1 チャンネルモード参照
5	000 - 015 016 - 255	<b>ストロボ / スピード / マイク感度</b> 無 ストロボ動作 遅-速 / スピード 遅-速 / マイク感度 低→高
6	000 - 127 128 - 135 136 - 143 144 - 151 152 - 159 160 - 167 168 - 175 176 - 183 184 - 191 192 - 199 200 - 207 208 - 215 216 - 223 224 - 231 232 - 239 240 - 247 248 - 255	<b>モード</b> オフ カラードリーミング 1 カラードリーミング 2 カラードリーミング 3 カラードリーミング 4 カラードリーミング 5 カラードリーミング 6 カラードリーミング 7 カラードリーミング 8 カラーチェンジ 1 カラーチェンジ 2 カラーチェンジ 3 カラーチェンジ 4 カラーチェンジ 5 カラーチェンジ 6 サウンドアクティブモード 1 サウンドアクティブモード 2
7	000 - 255	<b>マスターディマー</b> 0%-100%

※チャンネル 4 の値が 1-255 の時、チャンネル 1、2、3 は無効となります。

※チャンネル 6 の値が 128-239 の時、チャンネル 5 ではスピード調整を行います。

※チャンネル 6 の値が 240-255(サウンドアクティブ)の時、チャンネル 5 ではマイクの感度調整を行います。

## DMX-512 について

### DMX-512

DMX-512 とは照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行うための世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN、OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

### DMXリンク

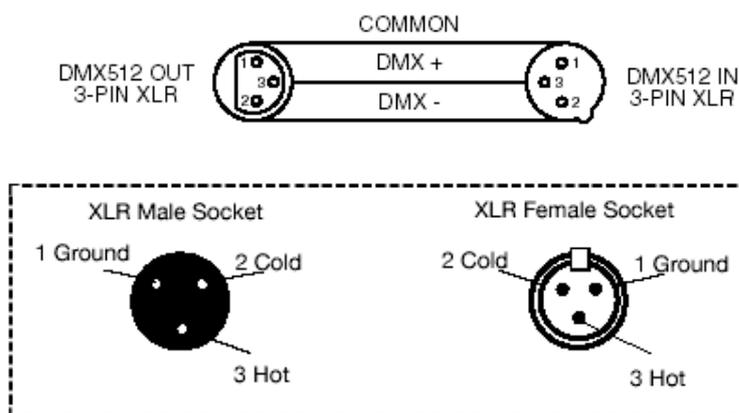
DMXデータの正確な送受信を行うため、ユニット間をつなぐケーブルはできる限り短いものをお使いください。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は関係しません。接続されたユニットに対して任意のアドレスを設定することが可能です。

### DMX ケーブル

FLAT PAR TRI18XS は最大 7DMX チャンネルを使用するユニットです。DMX アドレスは本体の背面で設定してください。DMX 機器との接続は 3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。



DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照してください。

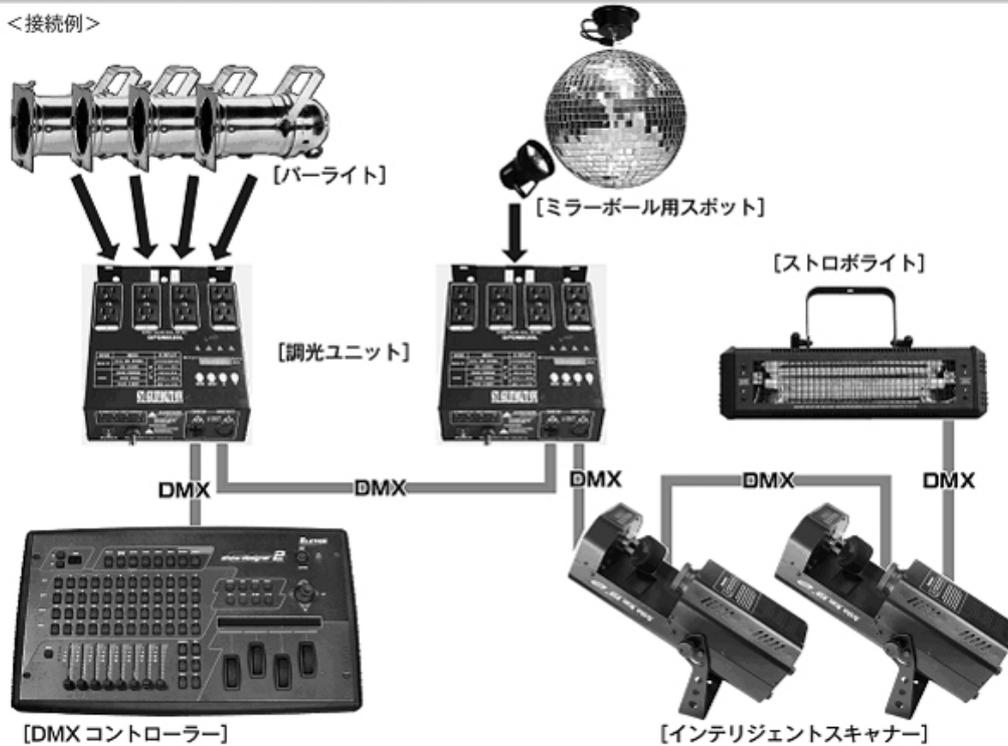


### 5 ピン XLR 仕様の DMX コネクタ

メーカーによっては 3 ピン XLR コネクタの代わりに 5 ピン XLR コネクタを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン XLR コネクタを FLAT PAR TRI18XS に接続する際は変換アダプターをお使いください。

## DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>



- ・ DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線にはDMXケーブルを使用してください。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続することが可能です。
- ・ DMX 対応の照明機器を接続する順番は決まっていません。なるべく距離が短くなるように配線してください。
- ・ 調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。
- ・ インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取ってください。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか、故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取ってください。

※ - 長距離の配線について -

50m を超えるような配線になる場合、DMX 信号の伝達が上手くいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合はターミネーターを使用してください。ターミネーターとは、最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合はストロボライト)の OUT 端子に差し込むダミープラグをさします。ターミネーターの作成方法は下記を参照してください。

### ターミネーターの作成方法

	<p>ターミネーターは、HOSA DMT-414をお薦め致します。</p>
<p>抵抗</p>	<p>自作される場合はオスのXLRコネクタを使用し、120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。</p>

## ワイヤレスリモコン(別売)について

別売のワイヤレスリモコンADJ LED RCで、赤外線によりFLAT PAR TRI18XSの機能を制御することができます。

### FLAT PAR TRI18XS の設定(リモコンからの赤外線を受信する)

1. ディスプレイに「dXX」と表示されるまで MODE ボタンを押します。※「XX」は「on」か「oFF」を表します。
2. 「IrXX」と表示されるまでSET UPボタンを押します。※「Iron」か、「IroF」が表示されます。
3. UP/DOWNボタンを押して「Iron」(受信できる状態)に設定します。  
※「IroF」の設定になっている場合、ワイヤレスリモコンはご使用頂けません。



### ワイヤレスリモコン(ADJ LED RC)仕様

- BLACK OUT :** LEDが暗転します。
- AUTO RUN :** カラーフェード/カラーチェンジモードに設定します。スピードボタンにより再生スピードを制御することができます。
- SELECT PROG :** スタティックカラーモード、カラーチェンジモード、カラーフェードモードに設定します。+/-ボタンによりパターンを切り替えることができます。
- FLASH :** スタティックカラーモード時に、ストロボエフェクトを有効にします。+/-ボタンにより点滅速度を調整できます。
- SPEED :** オートプログラムの再生スピードを調整できます。+/-ボタンにより速度を調整できます。
- DMX MODE :** DMXモードにし、DMXチャンネルモードを選択します(次頁参照)。

- SOUND ACTIVE** : サウンドアクティブモードにします。+/-ボタンによりプログラムを切り替えることができます。SOUND ACTIVEボタンを押した後にSPEEDボタンを押すと、+/-ボタンで感度の調整が行えます。
- SLAVE** : マスター/スレーブモードのスレーブ機に設定します。
- SET ADDR** : DMXアドレスを設定します。ナンバーボタンによりDMXアドレスを選択します。
- DIMMING R G B** : 赤、緑、青 各色の明るさを調整します。+/-ボタンにより明るさを調整できます。
- + / -** : 内蔵プログラムの切り替え、オートランスピード、点滅速度、サウンドアクティブのマイク感度設定時に使用します。

## DMX チャンネルモードと DMX アドレスの設定

以下の手順に従って、DMX チャンネルモードとアドレスを設定してください。

1. DMX MODEボタンを押し、DMXチャンネルモードを設定します。+/-ボタンを押して、任意のDMXチャンネルモードを選択してください。DMXチャンネルモードは下記の通りです。
  - 1DMX チャンネルモード : 赤色 LED が点灯
  - 2DMX チャンネルモード : 緑色 LED が点灯
  - 3DMX チャンネルモード : 青色 LED が点灯
  - 4DMX チャンネルモード : 赤色・緑色 LED が点灯
  - 5DMX チャンネルモード : 赤色・青色 LED が点灯
  - 6DMX チャンネルモード : 緑色・青色 LED が点灯
  - 7DMXチャンネルモード : 全色LEDが点灯
2. DMXチャンネルモードを選択後、SET ADDRボタンを押し、DMXアドレスを設定します。SET ADDRボタンを押した際にLEDが3回ほど点滅した後、赤色LEDが点灯します。ナンバーボタンを押して任意のDMXアドレス3桁を入力します。
  - ※ DMXアドレス入力の際、100の位を設定すると赤色LEDが点灯し、10の位を設定すると緑色LEDが点灯、1の位を設定すると青色LEDが点灯し、その後の全てのLEDが2-3回点滅します。

## メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。＜ ＞内は対応期間の目安となります。

※1 メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行ってください。

※2 ガラスクリーナーやアルコール等でのクリーニング後は、完全に乾かしてからご使用ください。

### ■外側のレンズ <一週間に一度>

レンズが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行ってください。

### ■信号ケーブル、電源ケーブル差込口 <一ヶ月に一度>

差込口部分に埃や汚れがつきますと、ショートし、灯体が正常に作動しない恐れがあります。

→エアードスターやブラシで埃を除去してください。差込口にぐらつき等がないかご確認ください。

### ■ネジ <三ヶ月に一度>

各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認ください。

## ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
2. 電源ケーブル差込口の下にあるヒューズホルダーをプラスドライバーなどで回して取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

## 故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認ください。

下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 正しい電源・電圧に接続されているか</li><li>・ 電源ケーブルが損傷していないか</li><li>・ ヒューズが切れていないか</li></ul>
DMX で動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 接続に問題がないか</li><li>・ 正常な DMX ケーブルを使用しているか</li><li>・ DMX アドレスが正しく設定されているか</li></ul>
サウンドアクティブで動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 外部音が小さい音や高音でないか</li><li>・ マイク感度が低く設定されていないか</li></ul>
マスター/スレーブモードで動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 接続された機器の内、1台のみがマスターに設定されているか</li></ul>

## 製品仕様

モデル	FLAT PAR TRI18XS
LED	3W 3-in-1 LED x 18 個
ビーム角	40 度
DMX チャンネル	1、2、3、4、5、6、7 チャンネルモードの中から選択
DMX 入出力端子	3 ピン XLR
消費電力	56W
ヒューズ	1A 20mm
電圧	AC100V、50/60Hz
重量	3.3Kg
寸法	28W × 32.8H × 10.5D cm

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合がございます。

## 保証書

### 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

### お買い上げ日より1年間有効

#### ■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

#### ●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

#### ●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

#### ●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみに有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

